



901 HANDCONTROL SYSTEM

MOVEAD, INC

MANUAL (JAPANESE.V_{er})

お客様各位

この度は、弊社取扱いのオートモビリティ・901 ハンドコントロール・システムを、お選びご購入して頂きまして誠にありがとうございます。本製品は、取付車種を問わずまた移設可能な製品として、世界の国々の皆様に支持されご愛用を頂いている製品です。下記に、本製品の持つ特徴や注意点などを解説いたしましたので、ご使用になられる前にお読み下さいます様よろしくお願い申し上げます。

< 製品特徴 > オートモビリティ・901ハンドコントロール・システム

当社が輸入販売しております、“オートモビリティ・ハンドコントロールシステム”が持つ、他には無い製品特徴といたしまして、システム本体を支えるタワー部をステアリングコラムへベルトで装着しブレーキアーム及びアクセルアームへはボルトオンでシステム装置各操作アームを直接取り付けける為、車を改造する必要性が無く素早く装着可能になる事です。従いましてこのシステムを使用されますと、既存する今までの固定装置とは違い装着の手軽さ(約30分～1時間)から即時に移設も可能となり、緊急時における代替車(レンタカー等)の手配にも安心です。また、健常者の方も通常通り運転する事ができ、車の売却時や下取り時等にも無傷のままで売却出来る事になります。

安全面におきましては、USA (S.A.E/J1903) CANADA (C.S.A/3-Z323.1.2)などで規定されている、HandControl 安全基準(代表14項目など)に基づき設計製作されており、北米に設立されている※NMEDA や※NHTSA などといった政府機関公認の製造者製品ですので品質も安定しており万全です。保証期間も無期限保証(消耗部品を除く)となっておりますので購入後も安心してお使い頂けます。

取り付け可能車種につきましては左右ハンドルAT全車の対応を前提に設計製作されていますが、全車種対応の難しさから一部車種につきましては、コラム形状(タワー取付部)やアクセル及びブレーキペダルの形状、コントロールハンドル操作時における内装部分との接触などにより、取り付けや操作が困難及び不可能な車両もごくわずかながら存在します。また使用者様のお身体の状態(受傷レベル)によりまして操作に僅かながら支障をきたす場合もございますので、購入時には操作可否確認を販売代理店へお問合せ下さい。別途オプション部品(左右オフセットブレーキアーム、ワイドアクセルブロック、旋回ノブ、パーキングブレーキレバー等)を併せて購入ご希望の際やその他のご相談につきましても、販売代理店へお申し付けお問合せ下さい。

※NMEDA (NATIONAL MOBILITY EQUIPMENT DEALERS ASSOCIATION)

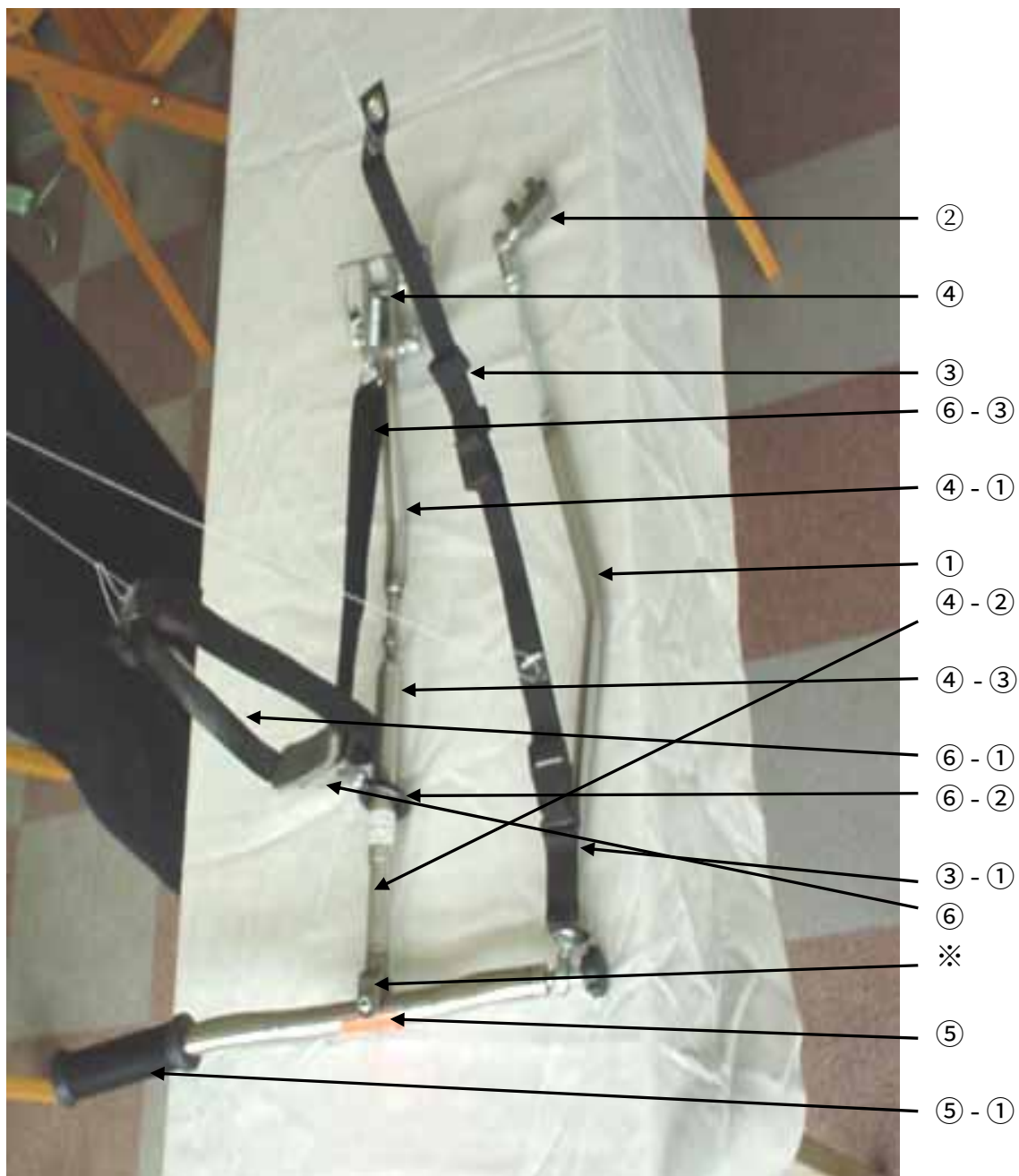
※NHTSA (NATIONAL HIGHWAY TRAFFIC SAFETY ADMINISTRATION)

< 製品作動特性 >

ブレーキをかける時には、テコの作用点はコントロールハンドルの一番右に来ます。従って作用点から力点までの距離があるので、ブレーキをかけるのには十分なテコの力が得られる事になります。このテコの作用点は、アクセルを作動させる時にはコントロールハンドルの中心に変わります。この場合でも作用点の力が十分に掛かりますので、アクセル操作は容易(軽く)で敏感になり、なめらかな加速と車の操作性を与えてくれる事になります。

このシステムの装着はとても単純で簡単なものですが、取り扱い説明のいくつかの点において理解出来なかったりする部分や、操作や調整方法等においてご質問等がございましたら、販売代理店にお気軽にお電話してご確認下さい。

<製品構成図>



(構成部品、部分名称)

- ① アクセレーターアーム
- ② アクセルブロック
- ③ ブレーキ・リテンション・ストラップ
- ④ メインブロック ④ - ① ロアブレーキアーム ④ - ② アップーブレーキアーム ④ - ③ アームカバー
- ⑤ ハンドルレバー ⑤ - ① ハンドルグリップ
- ⑥ タワー ⑥ - ① タワーストラップ ⑥ - ② アイリング ⑥ - ③ ローワー・スプリング・ストラップ
- ※ クレビス (U 字金具)

※当社が輸入する製品は、日本国内仕様に改良されています。

901 ハンドコントロール システム
取付・取扱説明書

< 取付完了までの順序 >

1 BRAKE RETENTION STRAP (ブレーキ・リテンション・ストラップ)	4 頁
取付・取扱説明書で示されているようにボルトに取り付けます。	
2 THROTTLE BLOCK (スロットル・ブロック)	4 頁
取付・取扱説明書で示されているようにアクセルペダルのアームに取り付けます。	
3 BRAKE BLOCK (ブレーキ・ブロック)	5 頁
取付・取扱説明書で示されているようにブレーキペダルのアームに取り付けます。	
4 COLUMN TOWER & STRAP (コラム・タワー & ストラップ)	6 頁
取付・取扱説明書で示されているようにステアリングコラムの周りに取り付けます。	
5 CONTROL HANDLE (コントロール・ハンドル)	7 頁
取付・取扱説明書で示されているように下から上へボルトで締め、取り付けます。	
6 LOWER RE-TENSION STRAP (ローワー・リテンション・ストラップ)	7 頁
ストラップのメス側にオス側を差し込み、しっかり締めます。しかし、締め過ぎてしまいますとエンジンの回転数が上がる恐れがございますので、あまりにきつく締めすぎないように注意して下さい。	
7 LOWER SPRING STRAP (ローワー・スプリング・ストラップ)	8 頁
コラムタワー下側から伸びるベルト(ローワー・スプリング・ストラップ)をブレーキ・ブロックにある D リングに通してマジックベルトで止めます。	
8 アクセル及びブレーキの正常作動を確認し、必要に応じて各アーム長さなどを調整して下さい。	
9 トラブル・シューティング	10 頁
10 メンテナンス	11 頁
11 取付チェック	12 頁

※ 取付ミスを起因とした事故に対しまして、当社は一切の責任を負いませんので、説明書をよくお読み頂き正しい方法でお取付け下さい。また、文中において理解しづらい説明箇所等が御座いましたら、必ず販売代理店までお問い合わせ下さい。

※ この説明書は、本国の説明書に基づき作成されています。

- 1) ローワー・ブレーキ・リテンション・ストラップを車体に使用されているボルト／ナット、もしくはインナーパネルに使用されているボルト／ナットに取り付けます。(共締めになりますのでご注意ください。) それらのボルト／ナットの位置は取扱説明書の図(1)に例として示されています。※ 付属のS字フックの使用も可能です

【注記】 車体、あるいはダッシュパネル下部にあるボルトを見つけてストラップを挟み共締めして下さい。この際、激しいブレーキングにも耐えられるようにそのボルトはしっかりとしたものであることを確認して下さい。ストラップはステアリングコラムとアクセルペダルエリア間にあるいずれかの取付位置に取り付けます。

(図-1)

ローワー・ブレーキ・リテンション・ストラップ

上部に取付け(推奨)



- 2) スロットル・ブロックを取扱説明書の図(2)に示されているようにアクセルのアームに取り付けます。

【注記】 アクセルアームに対して、スロットル・ブロックのギザギザの溝が掛かるように取付けグラブボルトをしっかりと締付けます。このスロットル・ブロックはアクセルのアームの異なった形状や外形にフィットするように設計されていますので、ボールジョイント(自在軸受け)から取り外して現在の位置から90°の角度変更により別取付位置(通常は図-2)(図-2-1参照)に変更することが出来ます。アクセルアームの形状や、アクセル作動時のスロットル・ブロック奥にできるスペースや形状等を考慮してお選び下さい。ボールジョイントのエンドボルトの長さはスロットル・ブロックへ取付後、内側か外側へ回転させて調整して下さい。※グラブボルトはしっかりと締めこんで下さい。

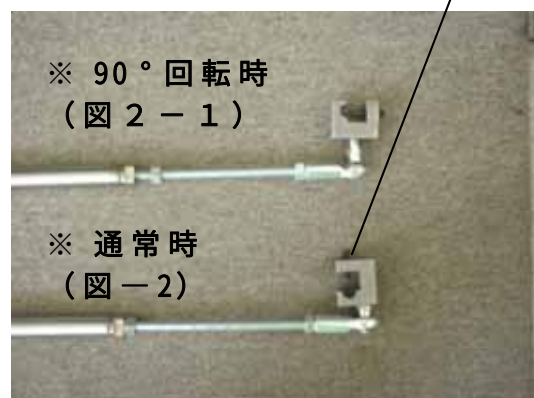
※ アクセルアームへの取付け位置により、踏み代や操作力を変化させることが出来ます。例：上部取付け/踏み代減少/操作力増加

(図-3)

グラブボルト

(図-2)

(図2-1)



3) ローラー・ブレーキ・ブロック・アセンブリーを取扱説明書の図（3）に示されているように車のブレーキアームに取り付けます。

- 【注記】 ブレーキペダルパッドの底とブレーキブロックの底との間隔を計り、取扱説明書に示した間隔で取り付けることを遵守して下さい。アウターブロック（U時金具）は前面のインナーブロック（くさび方金具）よりブレーキアームの後ろ側になります。メインブロックはインナーブロックの真ん中に取り付けます。この時、インナーブロックガイドピンがメインブロック真ん中のガイド穴に、はまり込むようにして下さい。これでメインブロックがガイド穴を中心として左右に回転するようになります。どちらかの方向にこのメインブロックプレートを廻して、フロアに対しメインブロックが水平になる様に調整して下さい。この時に、ブレーキアームを動かさないようにメインブロックプレートに固定しているクロスボルトを締めすぎてはいけません。締め過ぎてしまいますと、ロアブレーキアームの動きが悪くなり、ブレーキを離してもブレーキライトが点灯し続ける恐れがあります。
- ※ ブレーキアームの厚みや取り付け位置によっては、スプリングワッシャーを入れない場合や、インナーブロックを使用しない場合があります。
 - ※ ブレーキアームの上部に取り付けることにより、ブレーキ操作時の踏み代が少なくなります。（取付け位置は、車種によって異なります。）
 - ※ ブレーキの取り付けは、説明書をよく読み確実に作業して下さい。

（図－3）



- 4) 取扱説明書の図(4)に示されているように、ステアリングコラムの回りにステアリングコラムマウントストラップを取り付けます。ラバー Spacer が正しい位置にありアイリングとタワーがステアリングセンターに合うよう(左右3~5 cm以内)に調整します

【注記】 この取付に関しては機械的に難しいところはほとんどありませんが、出来るだけしっかりと締め付け、ブレーキロッドがアイリングを引っ掛かりなくスムーズに動くようにしておかなければいけません。引っ掛かるようでしたらアイリング位置を調整しなおして下さい。(ストラップはナイロンで出来ていますが、きつく閉めても切れる事はありませんのでご安心下さい。)カムロックをロック(2カ所)し必ずセーフティーループをカムロックに通し固定して下さい。

(図-4)

(フロア AT 車)



(コラム AT 車)



(右に 5 cm)



(アイリング)



ステアリングコラム・マウントストラップ

ステアリングコラム上に巻きつけるストラップ片方の端を右側の底に(左側から廻す)持ってきます。次にストラップをタワーのストラップ穴に通します。次にカムロックバックルを通し、必ずしっかりと締め付けて下さい。(車種によっては、ストラップはギアシフトレバーかイグニッションスイッチの後ろに来る場合があります。)タワーとストラップがステアリングコラムに固定されるまでストラップをしっかりと引っ張ります。そして、一つ目のカムロックバックルをロックして必ずセーフティーループを通して下さい。2つ目のカムロックバックルも同じ要領で作業を行い固定して下さい。ブレーキ・スプリング・テンション・ストラップをブレーキブロックに取り付ける前に、このタワーストラップが正しい場所にしっかりと取り付けられているように確認して下さい。※締め付けが緩い場合は、タワーが不安定となりますので再度しっかりと締め付け直して下さい。

タワー/ラバー Spacer/ストラップ



ストラップホール



カムロック/セーフティーループ



- 5) コントロールハンドルをブレーキアームクレビス (U字金具) に取り付ける。図 (5) (リテーニングボルトを下側からクレビスに通し、途中でハンドルの内側のプラスチックカラーに引っかからないように通していき、ロックナットで固定します。※リテーニングボルトを下から上に通すのは、ボルトエンドで足やズボンなどを傷つけない為ですの取付方法をお守り下さい。) 次に、アクセレーターアームの上部ボールジョイント部分をコントロールハンドルに取り付け、カラー及びリテーニングノブを締め付けて固定します。(アイリングは常にクレビスとスライディングボルトカバーとの間にあるようにして下さい。)

(図 - 5)



- 6) ローワー・リテンション・ストラップをショート・アッパー・リテンション・ストラップに取り付ける。

【重要】 このストラップは、ぴったりと取り付けられていなければいけないですが、きつく締めすぎてもいけません。きつく締めすぎる事により、スロットルを引っ張ってしまいそれがもとでエンジン・レブ (空ふかし) する事になってしまう恐れがありますので注意して下さい。



7) ブレーキ・スプリング・テンション・ストラップをブレーキ・ブロック・スプリング上のDリングに通して締めます。こうすることで、スプリングの力によりブレーキをオフのポジションに引き戻せるだけの張りが出来ます。このストラップは必要ときにブレーキペダルへの圧力を加減して簡単に調整することが出来ます。

【注記】 ブレーキ操作が重く感じられる時には張りを弱くし、軽く感じられる時には少し強めに締め直して下さい。また、ブレーキブロックのブレーキアームに取り付けられているクロスボルトを締めすぎにご注意下さい。締めすぎますとブレーキの戻りが悪くなり、ブレーキライトが点灯し続けたり、ブレーキ操作に支障をきたしてしまいます。



ブレーキ・スプリング・テンション・ストラップ

8) アクセルアームとブレーキアームが平行に取付けられている事を確認して下さい。

【注記】 平行に取付けられていない場合、作動に支障をきたす恐れがあります。ブレーキアームがステアリングセンターからずれている場合は、合わせてアイリングも同方向へ移動して下さい。許容範囲（5 cm以内）を上回る場合には、オフセットアーム（別売オプション）をご購入しご使用下さい。またブレーキブロックの取付け方（メインブロック取付ボルトの締め付け方）により、問題を解決できる場合も多々ございますのでオフセットアーム（別売オプション）をご購入になられる前にお試し下さい。

(車両取付施工例)



ブレーキ・アームの調整

- 1) グラブスクリュー（止めねじ）とミドルブレーキアーム上のミドルブレーキナットのロックナットを緩めます。
- 2) アップパーブレーキアームを時計回り（右回り）に廻して長くするか、反時計回り（左回り）に廻して長さを調整します。
- 3) 望みの長さになりましたらグラブスクリューを締め、ロックナットをアップパーブレーキアームの方向に締め付けて下さい。

【注記】 グラブスクリューは一番奥まで締めこんで下さい。この際、グラブスクリュー側は、ねじの切っただるロッド（取付ロッド）のフラットな面が下向きなるように取り付けます。
※締めすぎによる破損にご注意下さい。



ロッド下側(断面)



アクセレーター・アームの調整

- 1) ロックナットを緩めます。
- 2) 長くする為にはアップパーアクセレーター・アームを反時計回り（左回り）に、短くするためには時計回り（右回り）に廻して調整して下さい。
- 3) 望みの長さになったら、ロックナットをアップパーアクセレーター・アームの方向に締め付けます。

【注記】 調整後はアクセレーター・アームは下図左の○内と同じ向きになるようにしてください。アクセレーターブロックはアクセレーターアームの左側にくるようにして下さい。反対の向きに取り付けますと、アクセルロッドとブレーキロッドの平行関係が保てなくなる事から、手動操作に支障をきたしたり、健常者が運転の際、アクセルからブレーキへの踏み変えに支障をきたす恐れがありますのでご注意ください。



※ 取り付け全てが完了いたしましたら、ハンドルレバーとワイパーやウィンカーレバーその他等との接触有無を確認し、運転に支障が無いことを必ず確認してください。

トラブル・シューティング

問 題：車のエンジンをスタートさせたら空ぶかし状態になる。

解決策：エンジンのアイドルがノーマルになるまでブレーキレバーストラップを緩めて下さい。

問 題：コントロールハンドルが前後にぐらぐらする。

解決策：コントロールハンドルが適正な位置に来るようにブレーキアームとアクセルアームを調整して下さい。

問 題：ブレーキアームがステアリングコラムの中心線に揃わない。

解決策：この場合は、ローワーブレーキアームをオフセットローワーブレーキアーム（左・右）と交換する必要があります。
中心線から 3 cm 程度のずれはこの限りではありません。

問 題：フルスロットル出来ない。

解決策：フルスロットル出来るように、アクセレレーターアームを伸ばし調整して下さい。また、アクセレレーターブロックの取付位置や角度の変更等の調整をしてこの問題を解決して下さい。

問 題：コントロール操作自体が重く（堅く）感じるや、ブレーキ操作のあと自動的にニュートラルの位置に戻らない。

解決策：ブレーキブロックアセンブリー上のクロスボルトがきつく締められすぎていると、コントロール操作がとても重く（堅く）なってしまいます。アセンブリーが自由に動くまでクロスボルトを徐々に緩め、必要であれば再びブレーキブロックアセンブリーを締め直してください。ブレーキテンションストラップの締め付け調整も合わせておこなって下さい。

問 題：ストラップ及びタワーアセンブリーをステアリングコラムに取り付ける適当な位置や方法が見つからない。

解決策：取扱説明書を確認するか、取扱代理店にお電話して下さい。

問 題：ブレーキペダルを普通に足で踏み込んだらエンジンが空ぶかし状態になる。または、踏み込んだ時に空ぶかし状態になる。

解決策：これは、アクセレレーターロッドの上端にあるユニバーサルジョイントが作動可能範囲（作動限界点）を超えた時に起こります。アクセレレーターブロックをアクセレレーターロッドの反対側に動かすことによって直る場合があります。（ブロックの上下位置にご注意下さい。）こうすることによってユニバーサルジョイントが動くのに十分なスペースが出来る事になります。また、ブレーキを強く踏込んだ時にも同じような現象が起きる事があります。この場合は、アクセレレーターロッド及びブレーキアームの長さ関係が互いに関係します。コントロールハンドルを上部から見て、水平になるように確認しアクセレレーターロッド及びブレーキアームを調整して下さい。

問 題：ブレーキライトが点灯しっぱなしになったり、異常にチカチカしたり、アクセルコントロールが難しい。（戻りが悪い等）

解決策：コントロール本体の重さがブレーキペダルに掛かっています。ブレーキがかかっていないときに完全にオフの位置にブレーキペダルが戻るまでブレーキテンションストラップを締めて下さい。

※ その他、お気付きの問題点などが御座いましたら、お気軽に販売代理店へご質問ご相談して下さい。

メンテナンス

この運転装置は車両のコントロール装置の一部となっており、調整や適切な機能維持のために、個人もしくは自動車整備工場において定期的に点検をしなければなりません。また、ユニット機能のどのような変化に対しても運転者（使用者）が気付いた場合は直ちに、点検及び調整をして下さい。

1～2 か月毎に次の項目を必ずしっかりと点検して下さい。

- ・ (1) ブレーキアタッチメント（各ブレーキブロック）
- ・ (2) クロスボルトアタッチメント
- ・ (3) ねじセット
- ・ (4) アクセレーターとリテーニングノブ
- ・ (5) ローワー・ブレーキ・リテンション・ストラップ
- ・ (6) スロットルブロック
- ・ (7) コラムストラップ（カムロック及びセーフティーループ）
- ・ (8) ブレーキテンションストラップ
- ・ (9) 各ユニバーサルジョイント
- ・ (10) ライトマシンオイル（潤滑油） の給油
- ・ (11) 調整と装着状態の確認

※ 本装置の使用は、手動運転装置教習修了者を使用対象としていますが、取付ミス、運転操作ミス等の事故に対しましては一切の責任を負いませんので、取付や取扱いには十分ご注意下さい。また、教習修了者以外の使用に制限等は御座いませんが、不慣れからくる操作ミス等により事故が発生した場合につきましても、一切の責任は負いませんので取扱いには十分ご注意下さい。

※ 健常者が通常運転時の際、ハンドル操作時に手が運転装置に接触する恐れが御座いますので、運転の際にはくれぐれもお気をつけ下さい。

※ 運転の際には、適切な運転姿勢でシートベルトを締め、安全運転を心掛けて下さい。

※ 運転装置の改造は、故障や事故の原因になりますのでなさらないようお願いいたします。

※ 製品にはインチボルトやインチナットが使用されていますので、取付けや取り外しには付属の専用工具をご使用下さい。

※ 故障や破損した場合は、直ちに使用を止め販売店へご連絡下さい。

上記の注意事項を遵守し、ご使用くださいます様よろしくお願いいたします。

取付チェックシート

1. アクセルブロックは正しく取り付けられましたか？

アクセルペダルロッドに、アクセルブロックを取り付ける際には、取り付け位置がアクセル操作時におけるコントロールレバー作動量に比例されることをご理解下さい。

アクセルペダルロッド上部に取り付けた場合は、作動量が減少しレスポンスが上昇しますが、反面、アクセル操作力が僅かながら増大することをご理解されたうえで調整を行ってください。また、説明書文中に、上部取り付けを推奨している表現がございますが、車種により上部への取り付けが不可能な場合もございますので、この限りではないことをご了承下さい。アクセルペダルロッドが、プラスチック整形された車両へ取り付けの際には、ワイドアクセルブロック（別途オプション）が必要となりますのでご注意下さい。

2. ブレーキブロックは正しく取り付けられましたか？

ブレーキブロックの取り付け位置に関しては、ブレーキブロックの下端がブレーキペダルパッド上部より、3～5cmを目安に取り付けしてください。また、通常ブレーキペダルアーム形状は車種により、右側に向くものと、左側に向くものがございます。ブレーキペダルアームの形状に沿ってブレーキブロックを取り付け、ブレーキブロックが地面に対し水平となるように左右に調整して下さい。また、ステアリングセンターからロアブレーキアームが左右に規定数値以上ずれることが発生した場合には、左右ロアオフセットアーム（別途オプション）の使用を検討してください。タワーブロックの調整（許容範囲内）などで回避できるような場合は、ブレーキ操作の作動に支障がないことをご確認下さい。ブレーキの取り付けには、注意が必要です。

3. コラム・タワー及びストラップベルトは正しく取り付けられましたか？

コラムタワーは、部分の中心に取り付けることを基本としています。また取り付けの際には、ストラップベルトをしっかりと締め、カムロックでベルトを固定し、セーフティループをカムロックへ通してください。カムロックの位置には、様々な場合があります。

1. ステアリングコラム上部へ両方のカムロックが配置される（標準）
2. ステアリングコラム左右へそれぞれのカムロックが配置される（標準）
3. ステアリングコラム形状により、カムロックを片方にしか配置できないような場合には、左側へ配置してください。
4. ステアリングコラム形状が筒状の場合には、カムロックを時計の針 10 時の位置に、配置してください。

上記は、代表的な例です。

カムロックが片側だけしか使用出来ない場合におきましても、ステアリングコラムにコラムタワーがストラップベルトでしっかりと締め付けられた状態で取り付けられている場合には、通常使用においてストラップベルトが外れる心配はございませんのでご安心下さい。また、いずれの場合につきましても、必ずセーフティループをカムロックへ通してご使用くださいますことをお願いいたします

4. コントロールハンドルは正しく作動しますか？

ブレーキ操作時による内装との接触や、アクセル全開時における、ハンドルとの接触がないように各項目を調整してください。また、ハンドル形状（エアバックが関係）などによりましては、コラムタワーの位置を調整しなくてはならない車種もございます。

5. ロア・リテンション・ストラップは正しく取り付けられましたか？

取付位置や方法に無理がなく、通常の操作（足による操作）において支障をきたす恐れがないことをご確認下さい。

ハンドコントロールでのみ使用される場合は、この限りではありません。

6. ロア・スプリング・ストラップは正しく取り付けられましたか？

張りが強すぎると、ブレーキ操作が重くなってしまいますので、使用者様のお好みに調整してください。僅かなテンションでも、ブレーキがニュートラルに戻るよう調整してください。

<製品保証規定>

製品の品質管理には万全を期しておりますが、輸送時などの事故によりまれに破損している場合がございます。梱包をお開けになられましたら、破損の有無や部品の欠損等を必ずご確認ください。この時点で、破損や部品の欠損が見られましたら販売代理店へ連絡し内容をお伝え下さい。担当者が直ちに対処いたします。

<製品本体>永久保証 ⑩ 本体とは、以下に示す※部分以外を構成する部品です。
(お手元の保証書には、製造番号が記載されていますので大切に保管して下さい)

<製品本体以外>2年保証

(ブレーキ関連)

- ① ブレーキ・アウターブロック ② ブレーキ・インナーブロック
- ③ ブレーキ・メインブロック ④ ロアー・ブレーキアーム
- ⑤ アッパー・ブレーキアーム ⑥ ブレーキアーム・カバー
- ⑦ ※ボルト類 (ブロック取付けボルト/ナット/ワッシャー、クロスボルト/ナット/ワッシャー、ロックナット、グラブボルト、リテーニングボルト/ナット)

(アクセル関連)

- ① スロットル・ブロック ② ロアー・アクセルアーム ③ アクセル・アーム
- ④ ブレーキ・リテンション・ストラップ (オス側/メス側)
- ⑤ ※ボルト類 (グラブボルト、ロックナット)

(ハンドルレバー関連)

- ① ハンドルレバー ② ※ハンドルレバーグリップ ③ ※インナー・プラスチックカラー

(タワー/ストラップ)

- ① タワー/アイリングハンドルレバー ② ラバースペーサー ③ ステアリングコラム・マウントストラップ
- ④ ブレーキ・テンションストラップ

(取付け工具)

- ① ※スパナ 3 本 ② ※グラブボルトレンチ

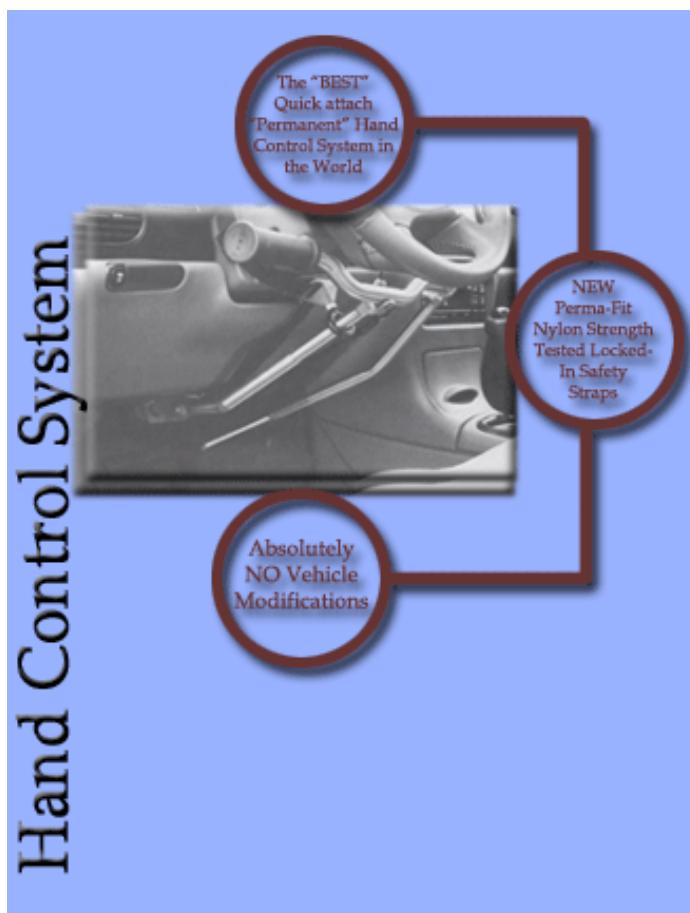
- 1: ※が付いている部品につきましては、永久保証範囲の対象外となりますのでご注意ください。
- 2: 取付時に起きた破損等につきましては保証対象外とさせていただきます。
- 3: 消耗部品の必要時や、部品の紛失、破損があった場合は、販売代理店へご連絡下さい。
- 4: お手元の保証書と共に大切に保管して下さい。

<総輸入販売元>

MOVEAID, INC. (ムーブエイド インク)

E-mail: info@moveaid.co.jp

TEL/FAX: 0729-52-4578



The Basis for Automobility engineering is simple. Remain true to your principles and pay close attention to the comments and suggestions of those who know your product best. YOUR CUSTOMERS.

This is the evolution of the 901 System. Extensive product development is the result of years of relentless scrutiny by the nations leading car rental agencies and the most active of disabled travellers.

The 901 System combines aeronautical engineering with true Automobility. The 901's interchangeable components provide a wide range of vehicle choices to its owners while maintaining quality and safety to the highest of standards. With no vehicle modification technology, the 901 System sets the standards for push-pull quick attach hand controls worldwide.

※ (説明は、Automobility engineering HP より抜粋後、原文のまま記載)

※ NMEDA 加盟製造者製品

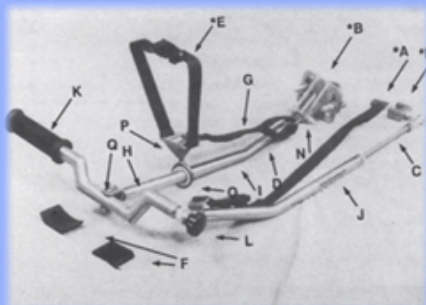


NMEDA (National Mobility Equipment Dealers Association)

<http://www.nmeda.org/>

国立の National Mobility Equipment Dealers Association (NMEDA) は、国際的に、障害をもつドライバーと乗客のために安全で信頼できる車両の製造と、機動性装置のインストールにおいて品質と専門職業意識を保障することに関与する国際組織として知られています。加盟企業：GM、FORD、TOYOTA、HONDA、DAIMLER・CHRYSLER その他製造者、販売店等（弊社加盟申請中）

Hand Control Installation



- A. Brake leverage strap
- B. Brake block assembly
- C. Lower accelerator arm assembly
- D. Lower brake arm assembly
- E. Tower, retainer ring and mounting strap assembly
- F. Spacers for insert between tower and column
- G. Brake tension strap
- H. Upper brake arm
- I. Brake arm adjustment assembly and sleeve
- J. Upper accelerator arm
- K. Control handle
- L. Accelerator arm retainer
- M. Accelerator block
- N. Cross bolt with lock nut
- O. Retainer ring
- P. Tower
- Q. Clevis and bolt with lock nut

Attach...

- *A to firewall
- *B to Brake arm
- *E to steering column
- *M to throttle

Absolutely
NO Vehicle
Modifications

Installation has never been safer...

- NO cutting, NO drilling, NO panel removal, NO vehicle damage
- Tested to the highest safety standards in the World. C.S.A., S.A.E. & Government standards
- Stainless steel construction
- Patent protected worldwide
US Patent - 5025905 and 5129492
Canadian Patent - 1320413
- **LIFETIME WARRANTY**

We ship
custom
assembled and
custom set for you
vehicle, ready to
install by you
mobility
dealer

(S.A.E/J-1903 : C.S.A/3-Z323.1.2)

製品製造元 URL:<http://www.automobility.ca>

【 AutoMobility Manufacturing Corporation : オートモビリティ・マニュファクチャリング・コーポレーション 】

1444 Lorne Street Regina,Sk,S4R 2K4,Canada

Tel: (306) 791-9840 Fax (306) 525-0282

製品輸入元 URL:<http://www.moveaid.co.jp>

【 MOVEAID,INC. : ムーブエイド・インク 】

〒583-0851 大阪府羽曳野市碓井 4-7-3

Tel/Fax: 0729 (52) 4578 / E-mail:info@moveaid.co.jp

[MOVEAID,INC. / USA]

113 BARKSDALE.PROFESSIONALCENTER.NEWARK.DE19711.USA

Tel: 1-(302)-353-4578

901 ハンドコントロールシステム

国内販売価格 110,250 円 (税込)

901 左右オフセットロアブレーキアーム (オプション)

国内販売価格 15,750 円 (税込,初回注文時)

901 ワイドアクセルブロック (オプション)

国内販売価格 4,725 円 (税込)

< 901 ハンドコントロールシステム 製品概要 >

サイズ ... 150×150×800 mm (梱包時)

重量 ... 2.5kg.

規格 ... 各国安全基準適合 (C.S.A./S.A.E.)

... 陸運局確認済

特許 ... 国際特許取得

保険 ... PL 保険加入, 別途損害保険加入

保障期間 ... 無期限保証 (本体)

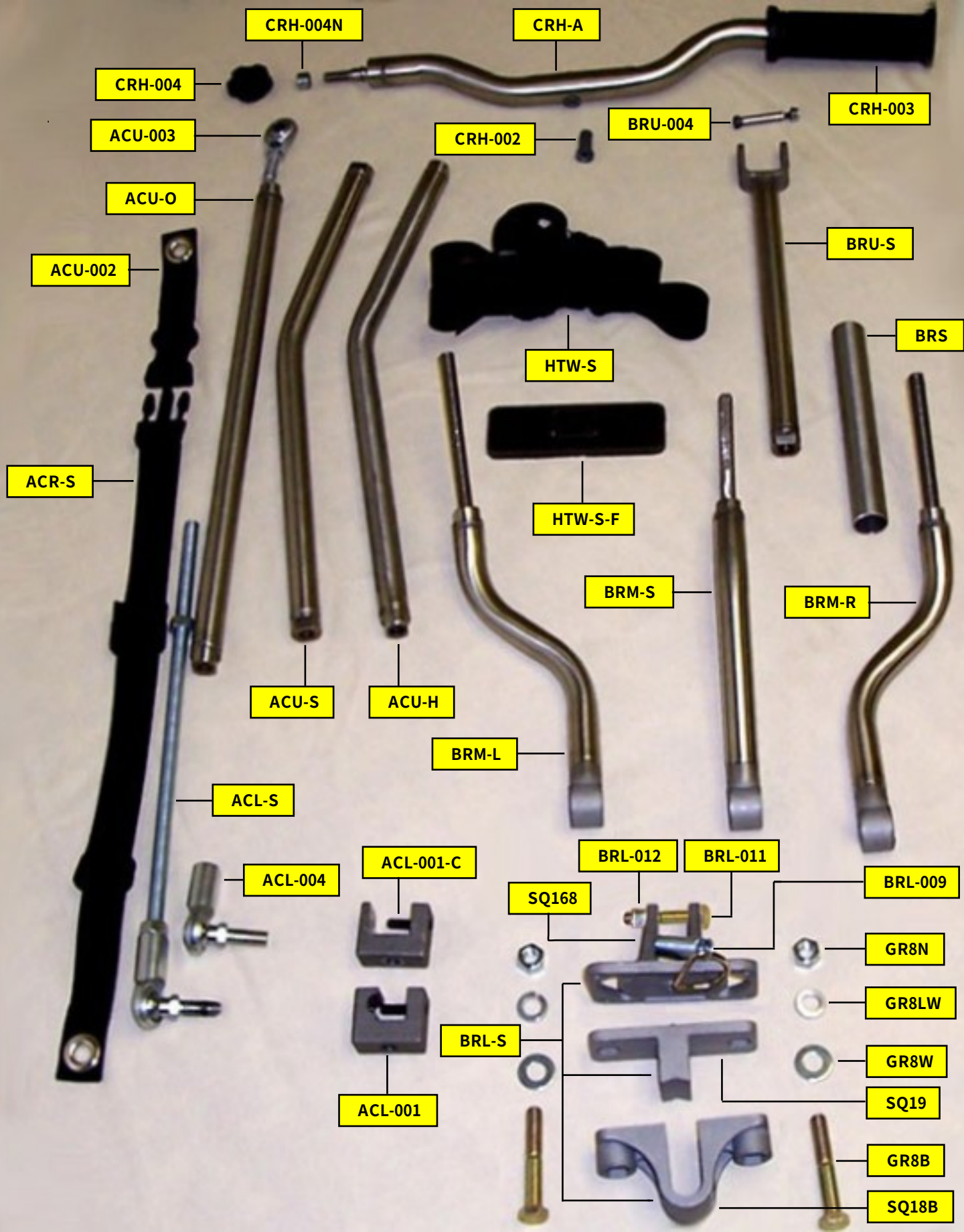
取付時間 ... 約 30 分～約 1 時間

MOVEAID 901 / PRICELIST

商品名	価格(税込) / 納期
901 Hand Control System (901-HCS)	¥110,250 約 1 週間～ (基本セット、送料別途、取付工具付属)
左右ロアブレーキアーム(初回注文時)	各¥15,750(送料別途) 約 1 週間～
ストレート・左右ロアブレーキアーム(初回時以外)	各¥17,850(送料別途) 約 1 週間～
ワイド・アクセルブロック ※アクセルアームの形状により必要になります	各¥4,725(送料別途) ※最大内幅 28 mm以内 約 1 週間～
New ! ハンドグリップ	¥価格未定/お問合せ下さい 約 1 週間～
ステアリングノブ	¥2,725 約 1 週間～
パーキングブレーキレバー	¥価格未定/お問合せ下さい 約 1 週間～
901 Hand Control・取付工賃(調整料金含、税込)	¥12,600～(別途、出張料金が掛かる場合があります)

(2005 年 10 月現在)

- ・ 本体価格には、ストレート及び左右ロアブレーキアームが含まれています。
- ・ 注文時にいずれかを選択して下さい。通常はストレートロアブレーキアームが梱包されています。
- ・ 取付工賃の詳細につきましては、取扱店まで事前にお問合せ下さい。
- ・ 上記価格は、為替の変動などにより変更される場合があります。(各取付け工賃は除く)



MOVEAID/AUTOMOBILITY 901 HANDCONTROL-SYSTEM (PRICE/ORDERSHEET)

(価格 / 注文表)

商品名	内容	価格 (税込)
製品本体(901-HCS)	本体,専用取付け工具,セキュリティラベル,取扱説明書	11,0250 円
右オフセットブレーキアーム (BRM-R)	注文時により価格が異なります	15,750 円 (初回注文時)
左オフセットブレーキアーム (BRM-L)		17,850 円 (初回以降)
ハンドルグリップ (CRH-J)	角度調整機能付き	
ワイドアクセルブロック (ACL-001-W)	最大内幅 28 mmまで	4,725 円
取付工賃	各調整費用を含みます,別途出張費必要	12,600 円～

(各送料別途)

製品本体 (set) : _____ 取付け: 必要 ・ 不要

部品注文表 (価格詳細についてはお問合せ下さい)

ACL-001	ACL-001-C	ACL-001-W	ACL-004	ACL-S	ACR-S
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:
ACU-0	ACU-002	ACU-003	ACU-H	ACU-S	BRL-S
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:
BRL-009	BRL-011	BRL-012	BRM-R	BRM-L	BRM-S
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:
BRS	BRU-S	BRU-004	CRH-A	CRH-002	CRH-003
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:
CRH-004	CRH-004N	GR8B	GR8N	GR8LW	GR8W
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:
HTW-S	HTW-S-F	SQ168	SQ18B	SQ19	CRH-J
個数:	個数:	個数:	個数:	個数:	個数:

※ FAX にて御注文される方は必ず下記にご記入下さい(見積書を返送いたします)

< 発注者情報 >		発注年月日: 年 月 日	
社名及び発注者名: _____			
住所: _____			
TEL: _____		FAX : _____	
E-mail : _____			

<販売代理店>	
御社名	
〒	
Tel: _____	/ Fax : _____
e_mail : _____	

<通信欄>	

MOVEAD, INC

MOVEAD, INC